Press Release

SHIROYAMA HOTEL kagoshima

2026 年 11 月 9 日

南九州初の「ボタニカルライト」＆伝統工芸「薩摩切子」フォトスポットが新登場！

冬の風物詩『SHIROYAMA ウィンターライトアップ 2026-2027』開催

テーマは「SHIROYAMA 光（灯り）のアートナイト」

― 自然と伝統が織りなす、サステナブルな光彩 ―

ウィンターライトアップ開催期間　2026 年 11 月 14 日(土)～2027 年 2 月 14 日(日)



SHIROYAMA HOTEL kagoshima（城山観光株式会社／所在地：鹿児島市／代表取締役社長：矢野隆一）のイルミネーションが、今季は『SHIROYAMA 光（灯り）のアートナイト』をテーマにスケールアップして登場いたします。2026 年 11 月 14 日(土)から 2027 年 2 月 14 日(日)までの約 3 ヶ月間、標高 108m の高台から望む鹿児島市街地の夜景とともに、ホテルガーデンを幻想的な光で彩ります。

今季の最大の見どころは、自然と共生する未来のあかりとして南九州初登場となる「ボタニカルライト」と、鹿児島の誇る伝統美を現代的に表現した「薩摩切子フォトスポット」の新設です。さらに、昨年大きな反響を呼んだ「竹灯りの階段」は、出水市「いずみマチ・テラス」協力のもと、ホテルスタッフに加え地元の学生 10 名も制作に参加し、地域連携のサステナブルな灯りとして進化を遂げました。メインの噴水広場には、新登場の「シンボルツリー」と七色に光る噴水の共演が加わり、冬の特別な夜を華やかに演出します。





【今季の注目ポイント】

1. 【地域・世代共創】出水市の学生と手作りした「竹灯りの階段」

竹林面積日本一を誇る鹿児島県ならではの地域資源を活かし、庭園の滝のせせらぎとともに幻想的な和の空間をつくり出します。

竹灯籠の制作にはホテルスタッフ企画メンバーに加え、出水市の学生 10 名が参加。小学生が保護者と一緒にデザインを考えるなど、世代を超えて交流しながら、参加者それぞれが思い思いの模様を施したオリジナルの竹灯籠を一つひとつ心を込めて仕上げました。地域の方々とホテルが共創した温かな灯りが、冬の庭園をやさしく彩ります。

【いずみマチ・テラスとは】
2015 年鹿児島県出水市の団体・企業・市民有志・行政を巻き込んで設立されたマチ・テラス実行委員会。こちらの主宰で、市民人口分の 55,000 本の竹灯籠を制作し、同年第 1 回「いずみマチ・テラス～竹灯籠でつなぐ、光の祭典～」を開催。以来世界記録への挑戦や巨大台湾ドラゴンランタンの展示など、多彩な取り組みを続けながら、毎年 11 月に開催され、今年で 12 回目を迎える。
※公式サイト http://izumimachiterrace.com/

2. 【南九州初】植物の生命力で自立点灯する未来のあかり「ボタニカルライト」※11/26(木)～

植物と共生する微生物の働き（生命活動）を利用して発電する次世代照明「ボタニカルライト」が南九州初登場。外部電源に頼らずに発光する先端テクノロジーと自然の生命力が融合した、環境にもやさしい新たな光の体験をお届けします（中庭・噴水広場）。

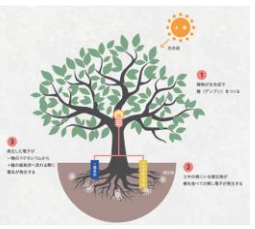


【ボタニカルライトとは】

植物の力と微生物の働きで発電する、外部電源不要の次世代クリーンエネルギー技術。

植物が育つ自然環境さえあれば自立点灯する、地球にやさしい未来のあかりです。





©GreenDisplay

3. 【絶景×伝統美】昼夜で異なる表情を見せる「薩摩切子フォトスポット」※11/26(木)～

鹿児島の誇る伝統工芸「薩摩切子」の繊細で華やかなカット模様をイメージした新スポットがレインボーテラスに誕生。昼は自然光を受けてガラスのように透明に煌めき、夜はライティングによって幻想的な表情を見せます。桜島と市街地夜景を望む特別なロケーションで思い出の１枚を撮影いただけます。



4. 【中庭メイン】七色に輝く噴水 × 新登場「SHIROYAMA シンボルツリー」

広場中央では、七色に美しく照らし出される噴水と、
無数の光をまとった大型の「シンボルツリー」が共演。
冬の夜を華やかに彩る、フォトジェニックなメインステージです。





【ウィンターライトアップの概要】

■期間：2026 年 11 月 14 日(土)～2027 年 2 月 14 日(日)
■時間：〈ライトアップ 〉17:00~23:00
■場所：〈中庭〉メイン噴水広場、
〈ホテル西側階段〉竹灯り階段



※詳細は公式サイトをご覧ください。https://www.shiroyama-g.co.jp/event/illumination

---

【報道関係者様からの本リリースに関するお問い合わせ】

SHIROYAMA HOTEL kagoshima（城山ホテル鹿児島）　https://www.shiroyama-g.co.jp/

〒890-8586 鹿児島市新照院町41-1 TEL:099-224-2212　FAX:099-224-6686

企画広報部 濵薗・島添／E-mail：y-hamazono@shiroyama-g.co.jp, y-shimazoe@shiroyama-g.co.jp